



三浦半島地域連合 news

発行日 2025 年 5 月 7 日 第 104 号

発行 三浦半島地域連合

Tel: 046-821-0005

Fax: 046-821-3705

〒238-0006 横須賀市日の出町 1 丁目 5 番地ヴェルクよこすか 3 階

発行責任者: 磯部 正見 編集責任者: 篠原 恭久

2025 三浦半島統一メーデー開催!



4 月 26 日 (土) 10 時より、逗子市の逗子第 1 運動公園・時計台広場にて『2025 三浦半島統一メーデー』を開催しました。会場には約 1,750 名 (児童施設 45 名を含む) が訪れてメーデーを楽しみました。受付では『タオール本運動』、『フードドライブ活動』、『核兵器廃絶 1000 万署名』など、様々な社会貢献活動にも取り組みました。スタッフは 8 時に集合し、会場準備を行いました。9



時 30 分頃には準備も整い、早く来た参加者から模擬店 (キッチンカー 10 台)、子ども向け遊具 5 点、ふれあいミニ動物園などを楽しんでいました。

10 時から日産労組の和知太鼓で華々しくスタート、終了後に地元逗子葉山高校の軽音楽部 (『たまごかけごはん』、『Untrust』、『リガロ』の 3 バンド) の若さと活気あふれる演奏が続き、立ち見で応援する参加者もありました。



11 時から式典スタート、磯部実行委員長の挨拶の後は、忙しい中多くの来賓 (連合神奈川 仲副会長、4 市 1 町首長、国会議員、三浦半島地域連合議員団、福祉団体) からご挨拶を頂いたのちに、メーデースローガン『次代につなぐ 平和の願い! みんなでつくろう 支え合う安心社会と確かな未来(あした)を!』、メーデー宣言を採択、最後は今井実行委員長代行の閉会挨拶後に団結ガンバローで式典をしめました。

式典後は祭典 (アトラクション) に移行し 12 時から『ソシオテックウインドオーケストラ』、12 時 40 分から、『地元逗子のフラダンス 演舞 (ナーキエレ オカラニ)』が続き、会場は大いに盛り上がりしました。様々なアトラクションの合間には移動動物園をはじめ、美味しい食べ物や飲み物、子ども向け遊具などもあり、参加者は大変満足していました。13 時過ぎからお楽しみの大抽選会を行い、14 時過ぎには片付けもほぼ終了し、無事に 2025 三浦半島統一メーデーを終了しました。参加者、スタッフ、多くの関係者に感謝申し上げます。



鎌倉市議会選挙 定数26—候補者41（前回2増）投票率は47.66%（前回は1.07ポイント下回る）

氏名	党など	得票	当落
大石 かおり	国民民主党 新人	4,604	1 位 当選
岡田 かずのり	立憲民主党 現 6	2,182	11 位 当選

市政報告会は吉田英男三浦市長の20年の実績を説明、その後次の4年に取り組む政策について、①子育て支援の充実、②終活支援、高齢者にやさしい施策の展開、③新海業プロジェクトの着実な推進、④海業施策の積極的な展開、⑤市民交流拠点の着実な推進、⑥三浦半島広域連携強化など12事業に重点的に取り組み、『人よし 食よし 気分よし』をスローガンに三浦市を発展させていくことを力強く語りました。三浦半島地域連合は4月14日（月）に連合神奈川に推薦の上申を行い、4月22日開催の連合神奈川第408回執行委員会において推薦が決定しました。現職の吉田英男市長は毎年行っています、政策・制度要求と提言や4市1町首長意見交換会にも全て参加頂き、勤労者の意見を真摯受け止めて行政運営や広域連携に取り組んでいます。



横浜青森県水産物の付加価値向上
AI、ICT活用による養魚のスマート化促進、適切な飼育や養量管理などで
「健康・漁獲の盛んなまで、おいしい魚のふるまい」を実現・発展

自衛隊との連携強化で、市内消費の促進や市内企業への要注目を増やす
中小企業支援の大幅強化
積極的投資策や大規模な「ふるさと、エネルギー振興」など経済の活性化に向けた投資策で、生産性向上、
経営改善のための事業計画策定やDX化の専門家、新規投資から派遣する制度も継続